

60の手習いで能のお稽古と万葉集の勉強を始めました。もちろん茶道を極めるためです。今では自宅に仕舞の稽古場を創り、稽古しています。それもこれも主人やまわりの方々の理解と協力があるの事と心から感謝しています。

日本文化の集大成である茶道に携わったことにより、今では多くの世界が広がり、人との繋がりも増えお弟子さん達とも楽しい幸せな時間を過ごす事ができています。人生の後半は、第三の人生として、社会への恩返しと考え、ロータリーに入会させて頂きました。皆様に色々教えていただき、ロータリアンとして少しでもお役に立てるよう頑張りたいと思いますので、今後ともどうぞよろしく願います。本日は本当にありがとうございました。

ご挨拶

■木本 栄一 会員

ご無沙汰しております。昨年7月、鼠径部悪性リンパ腫（リンパのガン）にかかりました。さいたま市民医療センターに2ヶ月入院しました。抗がん剤の治療をしまして、今年2月に、ガンが消えているとの診断が出ました。



抗がん剤の副作用で、毛が抜けたり、味を感じなかったりし、人生がおもしろみのないものに。それは2～3ヶ月で戻りました。白血球が減り感染しやすいので、外出もできませんでした。手先や舌のしびれもありましたが、現在は治りました。また、体重が10kg以上減り、歩けなくなり階段も上れませんでした。トレーニングして最近は大丈夫です。

日本人の1/2がガンになると言われます。さいたま市民医療センターはガン治療であまり有名ではないのですが、それでも多くのガン患者さんがいました。今後は健康に気を付けてロータリー活動を続けたいです。

